

2007年10月14日 主日礼拝

司会	梅津兄	小林猪兄	当麻泰兄
奏楽			
祈禱	水間兄	川田兄	
賛美 主の祈り	聖歌430番	(あなたのそばに)	
聖書	ルカによる福音書15章11~24節		
音楽	北島美佐子姉	アサリオン	
メッセージ	「神が走った時」	柴田順一副牧師	
賛美 頌栄 祝禱	聖歌229番	(献金)	
	アメン		

「まだ遠く離れていたのに、父は彼をみとめ、哀れに思って走り寄り、その首をだいて接吻した。」
(ルカ十五の二十)

【大和ニュース】

- ・ 本日第3礼拝直後、地下室にて、臨時総会を開きます。代議員は必ずご出席ください。議案は「ミショナリーハウス」(伝道者館)について。
- ・ 本日、入門、アンサンブル、囲碁、SS主任、YYタイム(森チャペル)あり。
- ・ 「J. PLUS」は、昼2時より、ゲストはElijah(ラップ) 説教は坪井先生。
- * 大川牧師は、本日LAの小東京で大集会。火曜からワシントンDCです。

- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜7時半と木曜朝10時半。説教は梶山先生。
- ・ 福音礼拝は、火曜昼2時~3時。説教は倉知先生。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時~10時半。説教は坪井先生。祈り込みましょう。
- ・ 土曜スクールは、子供のための特集。土曜朝9時半から。森チャペル。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時。説教はオカムラ宣教師(日本語訳あり)。
- * 河・ヨンジョ先生は10月28日第3礼拝。第1と第2は大川牧師。

石の枕

先々週の日曜礼拝のメッセージに対する応答はすごかった。「牧師は命がけで聖言を語り、聴衆は命をかけて神の言に傾聴し礼拝を守る」礼拝堂は霊的スパークで火花が散る。真の礼拝とはそれだ。

先週の礼拝メッセージに対するレスポンスも激しかった。歴史を知らないということは、歴史から学ぶことができないということでもある。過去40余年の礼拝堂建設にまつわるエピソードを聴いて、あらためて、この教会に対する神の期待と私たちの責任の大きさに圧倒された。

今度は、身を削ってのご奉仕と献金、身を捧げての礼拝、それは理屈に合った、当たり前前の礼拝だ、と言う。「リビングライフ」10月5日分。ローマ12章1節から3節。「自分を変えなさい」「憤み深い考え方をしなさい」

日本の教会にリバイバルが起こらないのは、そのあたりの深い痛みを経験していないからか。それは、個々人の改革から始まることであろう。

大川牧師は、このところ、かなり無理をしてお聖務が続いている。心配だ。健康が強められ、お元気で、帰国されるように祈ってほしい。

この教会に就任してから37年間、休みなしで走り続けておられる。救霊に対する情熱は、今も昔も変わらない。本人は、まだ30代のつもりで宣教しておられるのだろうか。若い者について行けないほどのエネルギーである。

今回も出発前3日間で、11ヶの原稿と誕生日カード90人余を書き上げられて旅立たれた。コリント11の28。

ジョーク。ある男が村の診療所を訪れた。男は医者に言った。「じつは毎晩毎晩口バとサッカーをする夢をみるんです。これは病気ではないでしょうか？」その話を聞いた医者はいきなり一粒の薬を取り出した。「それでは今夜、寝る前にこれを飲んで下さい。そうすればそんな夢は見なくなりますよ」薬を受け取った男は言った。「すいませんが、この薬を飲むのは明日の夜からにしてもいいでしょうか？」「別にかまいませんが、どうして？」「はい、今夜は決勝戦なもんで！」?? みなさま、よい夢をみてください。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:第1テサロニケ2章~第2テサロニケ3章 Bコース:イザヤ53章~エレミヤ4章